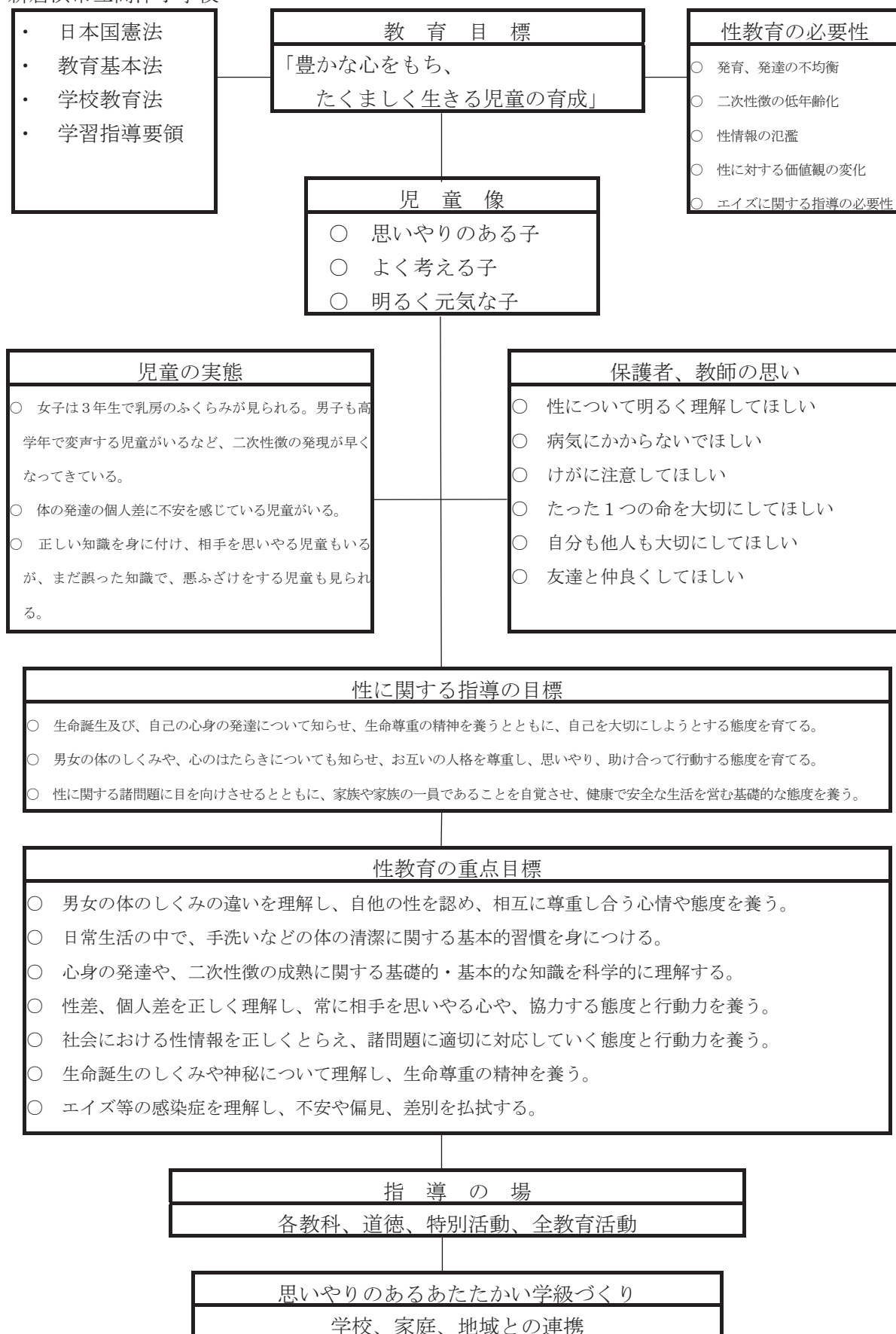


資料編

性教育全体計画（参考例）

新居浜市立高津小学校



〔高津小学校性教育学年目標〕

1年	○男女の体の違いに気づき、体を清潔にする習慣を身につけるとともに、男女仲良く協力し、お互いに助け合う態度を養う。
2年	○自分の誕生や周囲に支えられている自分について知り、自分や相手の命の大切さがわかる。又清潔に心がけるとともにお互いに健康で安全な生活ができる態度を養う。
3年	○体と心の発達についていっそう理解を深め、生命誕生から現在までの成長を喜び、感謝するとともに、協力し合う態度を養う。
4年	○少しずつ大人へと成長してきていることや成長の過程に個人差や性差があることを理解し、成長を肯定的に受け止め、人とのかかわりを大切にできる態度を養う。
5年	○心の発達について理解を深め、体と心が成長することで大人になることを知り、自分や他人の人格を尊重する態度を養う。
6年	○異性にひかれる心について理解し、自他を大切にする態度を養う。エイズの学習を通じて、特別な人の問題とするのではなく、共生の大切さを理解し、実践できる態度を養う。

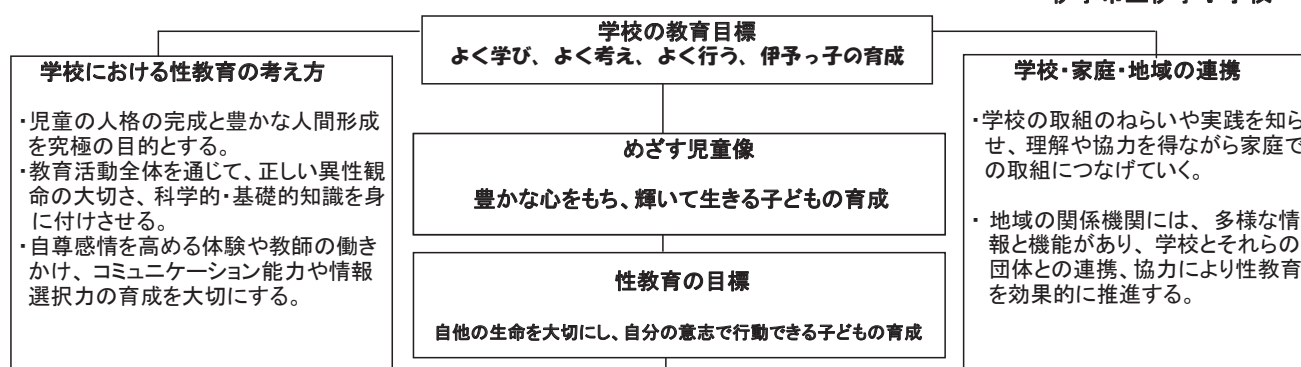
〔高津小学校性教育年間指導計画〕

学年	題材名	ね ら い	指導内容	教科
1年	トイレのつかいかた	・正しい用便の仕方を理解させることによって、男女の性差に気づくことができる。	・トイレの仕方・使い方 ・男女の特性 ・男女の排泄器の違い	学活
1年	からだをきれいにぴかぴかだいさくせん	・体の汚れやすい部分を知り、体の清潔について理解して、自分の体を大切にするようになる。	・からだの汚れやすい場所 ・清潔にする必要性和気持ちよさ ・体を清潔に保つ方法	学活

学年	題材名	ね ら い	指導内容	教科
2年	バイキンマンをやっつけろ	・傷口や血液を通して、病気の菌が体の中に入ることを知り、病気にかからないようにするには、体を清潔にすることが大切であることを知る。	・大切な体 ・ばい菌が体の中に入ったら ・正しい手あらいの仕方 ・石鹸を使って洗う必要性	学活
2年	おへそってなあに	・へその役割を知り、へその緒を通して赤ちゃんは栄養を受け取ったりいらぬものを送ったりして生きているということがわかる。	・赤ちゃんはおなかの中で母親とへその緒でつながっていた ・おへその役割 ・赤ちゃんの育つ部屋と羊水の役割	学活(国語「おへそのひみつ」関連)
2年	みんなにたすけられているわたしたち	・普段、自分が誰に助けられているか考えさせた後、自分にできるお手伝いを決めて1週間、実践させる。自分も人の役に立てるという役割感や自己肯定感を感じるとともに、周囲の人々への感謝の気持ちを持つ。	・人とのかかわり ・自分にできるお手伝い	学活

性教育全体計画（参考例）

伊予市立伊予小学校



指導内容と実践の場				
視点		低学年	中学年	高学年
指導内容	自己の性の認識	- 男女の体の違いに気付かせ、自分や相手を大切にしようとする心情や態度を育てる。 - 自分が生まれてから今まで、親の愛情と保護によって育てられていることに気付かせる。	- 初経、精通の仕組みや体の発育・発達の仕方に個人差があることを理解させることにより、不安を解消させる。 - 自分や他人のよさに気付き、他人への思いやりの気持ちや自他の生命を大切にしている態度を育てる。	- 自分の体の変化や個人による発達の違いについて理解させ、それを肯定的に受け止めることができるようにする。 - 心も体と同様に発達し、心と体は密接な関係にあることを理解させ、それを肯定的に受け止めることができるようにする。
	男女の人間関係	一人一人のよさを見付け、お互いが助け合い、自他を大切にしようとする態度を育てる。	男女が互いに理解し合い、一人一人が大切な自分であることを知らせ、人とのかわりを大切にする態度を育てる。	異性に関心をもったり、親しくしたいという気持ちが生まれたりする中で、自他を大切にしている態度を身につけさせる。
	家庭や社会の一員	生活の場が広がり、行動する範囲も拡大することから、犯罪被害から自分を守るための基本的な行動や態度を理解させる。	様々な(性に関する)情報に対して、適切な判断をしたり、必要なものを選んだりすることができるようになる。	- 家族にはいろいろな形態があるが、家族の一員としての自分を自覚し、協力しようとする態度を育てる。 - 情報を取捨選択し、自己の生活や成長に役立てることができるようにする。 - エイズ等の学習を通して、共に生きることの大切さを理解させる。
実践の場	◆ 生活科 ○ あしたへジャンプ(第2学年) ◆ 学級活動 ○ おんなのこ おとこのこ(第1学年) ○ さそいにのらない(第1学年) ○ おへそってなーに(第2学年) ○ みんなだいじな子(第2学年) ◆ 道徳 ○ たいせつないのち(第1学年) ○ ともだちをおもうこころ(第1学年) ○ たのしい おとうさん(第2学年) ◆ 生活単元学習 ○ たんじょうび(特別支援) ○ わたしたちのからだ(特別支援) ○ ソーシャルスキルトレーニング(特別支援)		◆ 体育科(保健領域) ○ 育ちゆく体とわたし(第4学年) ◆ 学級活動 ○ 男女なかよく(第3学年) ○ 命のつながり(第3学年) ○ まんがとわたしたち(第4学年) ◆ 道徳 ○ ささえあういのち(第3学年) ○ ただ一つのいのち(第4学年) ◆ 生活単元学習 ○ たんじょうび(特別支援) ○ わたしたちのからだ(特別支援) ○ ソーシャルスキルトレーニング(特別支援)	
	☐ 学校だよりなどを通して：学校、学年、学級、保健だより等 ☐ 家族とのふれあい：ホットホットデー ☐ 学校行事を通して：宿泊行事事前指導、たて割り班活動(ファミリーウォーク・たて割り班遊び)、伊予っ子祭り ☐ 学校保健委員会や学級PTAを通して：メディア体験リサーチ、家庭生活調査、性教育 ☐ 朝の読書を通して：読み聞かせ ☐ 授業参観を通して：性教育に関する授業参観 ☐ 登下校を通して：伊予っ子見守り隊 ☐ 個別指導を通して：必要に応じて			

性教育年間指導計画と内容の系統性・関連性（参考例）

伊予市立伊予小学校

領域	学年		第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年		特別支援	
	道徳	学活	道徳	学活	道徳	学活	道徳	学活	道徳	学活	道徳	学活	道徳	学活	生単	特別支援
自己の性の認識	生命尊重	生きていることの喜び	生きていることの喜び	おへその役割・大切な命	命の大切さ	ただ一つの大切な命	母体内での成長	生きている喜び・大切な命	よりよく生きる	生きていることの喜び	特別な支援	特別な支援	特別な支援	特別な支援	特別な支援	特別な支援
	身体的側面	学活	おんなのことこのこと	学活	おへそについて	学活	おへそについて	学活	おへそについて	学活	おへそについて	学活	おへそについて	学活	おへそについて	学活
		道徳	男の体の違い・体の清潔	道徳	男の体の違い・体の清潔	道徳	男の体の違い・体の清潔	道徳	男の体の違い・体の清潔	道徳	男の体の違い・体の清潔	道徳	男の体の違い・体の清潔	道徳	男の体の違い・体の清潔	道徳
人間関係	精神的側面	学活	おんなのことこのこと	学活	おへそについて	学活	おへそについて	学活	おへそについて	学活	おへそについて	学活	おへそについて	学活	おへそについて	学活
		道徳	男の体の違い・体の清潔	道徳	男の体の違い・体の清潔	道徳	男の体の違い・体の清潔	道徳	男の体の違い・体の清潔	道徳	男の体の違い・体の清潔	道徳	男の体の違い・体の清潔	道徳	男の体の違い・体の清潔	道徳
家庭や社会の一員	学活	おんなのことこのこと	学活	おへそについて	学活	おへそについて	学活	おへそについて	学活	おへそについて	学活	おへそについて	学活	おへそについて	学活	おへそについて
		道徳	男の体の違い・体の清潔	道徳	男の体の違い・体の清潔	道徳	男の体の違い・体の清潔	道徳	男の体の違い・体の清潔	道徳	男の体の違い・体の清潔	道徳	男の体の違い・体の清潔	道徳	男の体の違い・体の清潔	道徳
キーワード	学活	おんなのことこのこと	学活	おへそについて	学活	おへそについて	学活	おへそについて	学活	おへそについて	学活	おへそについて	学活	おへそについて	学活	おへそについて
		道徳	男の体の違い・体の清潔	道徳	男の体の違い・体の清潔	道徳	男の体の違い・体の清潔	道徳	男の体の違い・体の清潔	道徳	男の体の違い・体の清潔	道徳	男の体の違い・体の清潔	道徳	男の体の違い・体の清潔	道徳

教科等	テーマ
主 な 内 容	
配当なし	

性に関する指導〈学年別内容〉（参考例）

松山市立石井北小学校

学年	教科	主題	月	ね	ら	い	内 容	性に関する用語・ その他の用語	備 考
一年	学活	きれいなからだ	1	体のよれややすい部分を知り、体を清潔に保つことができるようにする。			・体の部分の役割と汚れ ・肛門、性器を清潔にする必要性 ・用便、入浴の仕方	おちんちん 肛門 うんこの通り道 おしこの通り道	
二年	学活	わたしたちの誕生	1	赤ちゃんは、母親の胎内で成長しているという事実や、その間の両親の愛情や、その後の家族の喜びなどを知り、自他の命を大切にしようとする気持ちを持つことができる。			・誕生日 ・母体内での赤ちゃん・家族の人の愛情 ・大切な命	へそのお 赤ちゃんのへや 赤ちゃんの通り道	キャットテープ (心音) VTR (赤ちゃんのたん生)
三年	保健	毎日の生活と健康	6	毎日を健康に過ごすためには、1日の生活の仕方が深くかわわっていること、体を清潔に保ち生活環境を整える必要があることを理解できる。			・1日の生活 ・規則正しい生活 ・身の回りの清潔		
	学活	男の子・女の子	1	男女の体の違いを理解させ、それぞれの特性を認め合い自他の生命を大切にすることができる。			・家族の愛情 ・自他の生命尊重	プライベートゾーン 性器	キャットテープ (心音)
四年	保健	大人に近づく体	1 ・ 2	思春期になると次第に大人の体に近づき、体つきが変わったり、初経、精通などが起こったりすることや異性への関心が芽生えることを理解できる。			・体の発育 ・思春期の体の変化	初経 月経 精通 射精 陰茎 膣 精子 精巣 卵子 卵巣 子宮 変声 発毛 ホルモンの働き	VTR (おとなへ ジャンプ)
五年	学活	生命の誕生	1	受精から誕生までのすばらしい仕組みを理解し、自他の生命を尊重する心を育てる。			・生命の誕生と成長 ・生命の継承 ・これからの心構え	生殖 子宮 卵管 受精	VTR (生命誕生)
	保健	心の健康	2	異性への関心は大脳の働きによることを知り、性差や個人差を大切にしながら、互いに相手の立場を理解し、思いやりの心を持って接することができるようになる。			・心の発達	異性 新しい脳(人間らしい心) 古い脳(本能)	
六年	保健	病気の予防	12 ・ 1	病気の起こり方や予防の方法について、実践的に理解し自分の生活に役立つ知識を身に付ける。エイズについて正しく知り、エイズ感染者や患者に対して偏見や差別をせず助け合って生きていこうとする。			・病原体によって起こる病気の原因や予防 ・エイズの感染の仕方と症状、感染者との共生	エイズ(HIV) 血液製剤	VTR (エイズ)
	学活	生きることのすばらしさ	1	人間であることのすばらしさと、その裏に絶えず不安や悩みがあるが、これを乗り越える努力が大切なことを理解する。			・性ホルモンの働き・揺れ動く心 ・高め合う心 ・自分が見えてくる	性ホルモン こうがん 副腎 男性(女性)ホルモン	

学校の教育目標	地域の文化を尊重し、心豊かで実践力のある生徒を育てる
《校訓・生徒像》	自覚 自主的に正しく判断し、行動できる生徒 実践 目標を決めてねばり強く努力し続ける生徒 反省 謙虚に反省しながら前進する生徒

＜学校における性教育の考え方＞

- ・生徒の人格の完成と豊かな人間形成を究極の目標とする。
- ・学校の全ての教育活動を通して、「正しい異性観」、「命の大切さ」、「科学的・基礎的知識」の3つの観点から自らが考え、判断し、意志決定をする能力を身に付け、望ましい行動がとれるようにする。
- ・自尊感情を高める体験や教師の働きかけ、コミュニケーション能力、情報処理能力を育成する。

＜生徒の実態＞

- ・決まっていることに対しては一生懸命取り組むことができるが、状況の変化にうまく対応できないことがある。
- ・固定的な人間関係、生活経験の不足等から、コミュニケーション能力が十分に育っていない。

＜家庭・地域との連携＞

- ・家庭との信頼関係を確立し、お互いに情報提供、情報交換、連絡、相談などを充実させ、それぞれの役割を理解し、連携、協力する。
- ・地域の関係機関から性教育の素材を得るなど効果的に推進していく。

性教育の目標

- 心身の発育・発達や変化など人間の性の成熟について科学的に理解するとともに、発達途上にある自己の性を受容し、自他を大切にしようとする気持ちを持って行動できるようにする。
- 男女の心身の特徴を基に男女が互いに相手を理解し、人格を尊重する心情や態度を養う。また、望ましい人間関係を築くために、より適切な意志決定に基づく行動選択ができるようにする。
- 男女の生き方は多様であることを理解し、家庭や社会において期待される役割や自己の将来の生き方について考えるとともに、社会における性に関する事象を見つめて、家庭や社会の一員として適切な判断や意志決定、行動選択ができるようにする。

指導内容	自己の性認識	・人間に性別があるのは生命を再生するためであるという基本的な理解の上で、性についての発育発達、生殖の仕組み、性感染症予防などの性と健康に関する知識や能力を身につける。 ・身体的・生理的側面から自己を認識させる内容、身体的な発達や変化について理解を深め、自己の性を肯定的に受容できる。 ・身体的・精神的発達や変化による不安や悩みについて理解し、必要に応じ個人的対応を図り、他人を思いやる心情を育てる。 ・人間はそれぞれの生き方、人格を尊重し合うことを理解する。		
	男女の人間関係	・よりよい人間関係を築いていくためには相手との相互理解が必要であることを理解し、自己表現能力、相手に対する受容的態度、忍耐力、調整力などの人間関係の技術、能力を高める。 ・男女の身体的、生理的な差異や心理的な特徴、男女平等の精神などについて理解を深め、異性を尊重する態度や行動の仕方を身につける。 ・男女の人間関係の成立は要因によって多様であるということを理解し、信頼関係を築くことやその過程が大切であることを理解する。 ・特定の異性との交際に関し、賢明な意志決定や行動選択の能力を育てる。		
	家族社会の一員	・家庭、学校、社会での性役割や固定的な性役割観の発生要因とそれによる性差別について学習し、人間尊重、男女平等の精神や男女共同参画社会の実現をめざす態度を身につける。 ・マスコミの流す性情報の意義や価値について考え、性情報を適切に取捨選択して、自己の成長発達に役立てる能力を身に付けることの大切さを理解する。 ・人間尊重、男女平等の観点から性被害について理解し、性被害、加害の防止について考える。 ・若年者のエイズ、性感染症の増加の現状を知り、予防やそれに伴う偏見、差別を払拭するために正しい知識を理解する。		
		1 年（自己認識）	2 年（他者理解・自己肯定）	3 年（意志決定・行動選択）
指導の主な内容	各教科における	○保健体育 ・体の発育、発達 ・呼吸、循環機能の発達 ・性とどう向き合うか ・欲求やストレスへの対処 ・考え、感動、決断する心 ・人とかかわり、自分らしさ ○道徳 ・私の愛した犬たち（生命の尊厳） ・葉っぱのフレディ（生命尊重） ・あなたはすごい力で生まれてきた ・違いの違い ・ハンセン病 ・家族 ・いじめの定義 ○技術 ・パソコンの使い方 ○特別活動 ・男女の交際 ・性情報の対処 ・免疫とエイズ	○理科 ・動物の仲間 ○道徳 ・命のリレー ・死をみつめて（生命尊重） ・恋する涙（異性理解） ・薬害エイズ （川田龍平さんの生き方） ○特別活動 ・生命誕生 ・家族への手紙（家族愛） ・危ない出会い系サイト ・薬害エイズ	○保健体育 ・性感染症とその予防 ・性感染症とエイズ ○理科 ・子孫を残すしくみ ・遺伝子のしくみ ○社会 ・人間の尊重と日本国憲法 ○技術・家庭 ・家族と家庭生活 ○道徳 ・命 ・人権と差別 ・人に見せられない姿を愛する人に見せられるか（男女のかかわり） ・白紙（家族のかかわり） ○特別活動 ・性の商品化 ・性行動を考える
	集会	○生徒保健環境委員会集会 ○薬物乱用防止教室・防犯教室 ○人権学習会		

性教育に関する主な学習内容（参考例）

大洲市立河辺中学校

		1年	2年	3年
自己の性認識	生命に関する側面	☐ 性機能の成熟(保)	☐ 動物の仲間(理) ☐ 生命誕生(学) ☐ 思い出ビデオの制作(学)	☐ 子孫を残すしくみ(理) ☐ 遺伝子のしくみ(理) ☐ 性感染症とその予防(保)
		生命の尊さ・自他の生命の尊重(道徳)		
		☐ 私の愛した犬たち(道) ☐ 葉っぱのフレディ(道) ☐ あなたはすごい力で生まれてきた(道)	☐ 家族への手紙(道) ☐ 命のリレー(道) ☐ 命の尊さ(道)	☐ 命(道)
	身体的側面	☐ 体の発育・発達(保) ☐ 呼吸・循環機能の発達(保)		
	精神的側面	☐ 性とどう向き合うか(保) ☐ 欲求やストレスへの対処(保) ☐ 考え・感動・決断する心(保)		
		人間関係づくり・ストレスへの対応(特別活動＝集会活動)		
男女の人間関係		友情・異性の正しい理解・人格の尊重(道徳)		
			☐ 恋する涙(道)	☐ 人に見せられない姿を愛する人にみせられるか(道)
		☐ 人とのかわり 自分らしさ(保)		☐ 性行動を考える(学)
		☐ 男女の交際(学)		☐ 性感染症とエイズ(保)
家庭や社会の一員として		☐ パソコンの使い方(技)		☐ 家族と家庭生活(家) ☐ 人間の尊重と日本国憲法(社)
		薬物乱用防止・防犯教室(特別活動 集会)		
		☐ 情報の対処(学)	☐ 危ない出会い系サイト(学)	☐ 性の商品化を考える(学)
		公正・公平・差別や偏見のない社会の実現・家族の一員としての自覚(道徳)		
		☐ 違いの違い(道) ☐ 家族(道) ☐ ハンセン病(道) ☐ いじめの定義(道)	☐ 薬害エイズ(道) ☐ 川田龍平さんの生き方(道)	☐ 人権と差別(道) ☐ 白紙(道)
		人権学習会(特別活動 集会)		

(保)保健体育

(道)道徳

(理)理科

(家)家庭科

(技)技術

(社)社会

(学)学級活動

(集)集会活動

性教育の指導内容（参考例） 1年

大洲市立河辺中学校

教科	分野	題 材 名	時間	ね ら い	資 料
保健 体育	①	性機能の成熟	1	思春期における体の変化、月経、射精、受精と妊娠の仕組みについて知る。	掲示物 ワークシート
道徳	①	私の愛した犬たち	1	生きとし生けるものの生命の尊厳と、生命あるものがお互いに助け合って生きていることを理解し、感謝する心を育てる。	あすを生きる
道徳	①	葉っぱのフレディ	1	生命の尊厳について深く考え、限りある自他の生命を尊重しようとする心情を育てる。	あすを生きる
道徳	①	あなたはすごい力で生まれてきた	1	生命のかけがえのなさ、尊さを理解させ、自他の生命を大切にして、充実した人生を送ろうとする心情を養う。	あすを生きる
保健 体育	①	体の発育・発達	1	中学生の時期に体の各器官がどのように発育発達するか知る。また、望ましい発育、発達のためにはどうすればよいか知る。	掲示物 ワークシート
保健 体育	①	呼吸・循環機能の発達	1	呼吸・循環機能の発達について知り、発達のための体の鍛え方を知る。	掲示物 ワークシート
保健 体育	②	性とどう向き合うか	1	性意識の変化、性情報への対処と責任ある行動について知る。	掲示物 ワークシート
保健 体育	②	欲求やストレスへの対処	1	欲求、欲求不満、ストレスの起こる心と体の関係について知り、その対処法を身につけ、心身の調和を保つことの大切さを知る。	掲示物 ワークシート
保健 体育	①	考え、感動し、決断する心	1	知的機能、情意機能の発達など、思春期の心と脳の働きについて知る。	掲示物 ワークシート
保健 体育	①	人とかかわり自分らしさ	1	様々な経験が社会性の発達や、友人関係を学んでいくことになる。自分自身を見つめ、自分らしさを築き上げていくことが大切であることを知る。	掲示物 ワークシート
学級 活動	②	男女の交際	1	思春期における異性に対する心の働きを見つめ、互いに相手を理解し合って自分を高めていくことのできるような男女の関わりを築こうとする態度や行動のしかたを養う。	ビデオ
技術 家庭	②	パソコンの使い方	1	情報を発信するための手段としてのコンピュータの活用方法を知り、操作方法を習得する。	
道徳	③	違いの違い	1	正義の心を重んじ、だれに対しても公正・公平にし、差別や偏見のない社会の実現に努めようとする態度を育てる。	あすを生きる
道徳	③	家族	1	かけがえのない存在である家族のきずなや父母の愛情に気づき、感謝と敬愛の念を深める心を育てる。	あすを生きる
道徳	③	ハンセン病	1	「ハンセン病」について、正しい知識を理解することで、今もなお残っている差別意識について深く考え、差別を解消しようとする態度を育てる。	厚生労働省「わたしたちにできること」
道徳	③	いじめの定義	1	自分たちの生活を振り返りながら、「いじめ」の定義を理解することで、「いじめは絶対に許さない」という態度を養う。	自作資料
学級 活動	③	情報の対処	1	インターネットや携帯電話などによって氾濫する情報とそれによる被害の実態を知り、犯罪に巻き込まれたり、被害にあわないようにするためにはどうすればよいか考え、行動できるようにする。	新聞記事ワークシート

自己の性認識・・・① 男女の人間関係・・・② 家庭や社会の一員として・・・③

(指導内容のお知らせ 参考例)

3 学年だより

平成19年11月13日
性教育・薬物乱用防止教育編

10月19日、大洲警察署生活安全課の松井典子補導職員さんに薬物乱用防止、少年非行の現状・防止についてお話をいただきました。

その後、学級の方で10月26日に「性の商品化」というテーマで学習をしました。以下、主な内容と子どもたちの感想・意見です。

授業の概要

《ねらい》

現在、インターネット、アダルトビデオ、雑誌など、過激な性の情報が商品化され、性に対しての道徳性や規範意識が大きく変化しています。また、犯罪につながるものもあります。なぜ、このようなことが起こるのか、将来、大人になったときに自分には何ができるのか考え、行動できるように正しい知識やモラルを身につけてほしいと思います。

《授業の流れ》

①最近、起こっている事件の新聞記事を見て、内容についてまとめ、各班で考えたことを発表する。

②性に関するものが商品にされている現状について知る。
商品化されているものにはどんなものがあるのか、知っているものをあげる。
(商品化というのはお金で売買されているということ。)

③なぜ、このような売買がおこるのか、なぜ性が商品として扱われるのか考えてみる。

どんな人がいるから起こるのか？

- ・買う人・モデルになる人
- ・見る人・アクセスする人
- ・作って金儲けをしようとする人 など

④このような性の商品化が起こらないようにするための対策を考えてみよう。

⑤自分はどんな大人になっていこうと思うか、自分のこととして考える。

- 正しい性の知識やモラルを身につけ、行動する。
- 人のことを考える。
- 自分自身を大切にすること。



授業の感想（「性の商品化」を考える）

今日の授業で、性について正しい知識をもつことがどれだけ大切かということを改めて再確認することができました。それと正しいモラルを自分はしっかり持って行動したいと思いました。

「性の商品化」のことの学習をして実際に自分たちが今、住んでいる日本でも性と関わりのある事件がこんなにたくさんあることは知りませんでした。性を商品化して売ろうという考え方がとてもいけないと思いました。性について間違った知識ではなく、正しい知識をこの先、ずっと生きていく上でしっかりと学習して身に付けていきたいと思いました。

授業を受けて知らなかったことがたくさんありました。実際に新聞記事をみているととても悪い内容だったので、あまりこのような事件は起きてほしくないと思います。

また、性犯罪においても男女差別があったので、性の男女差別などもいけないと思いました。性が実際に商品化されているので、そのようなものや関係する物を売ってはいけないようにもっと法律も厳しくした方がいいと思います。

これから僕はもっと正しい知識を身につけて絶対に間違った道に進まないようにしたいし、きちんと自分でいいか、悪いか判断できる大人になりたいと思います。それに女性の立場になって考える人になりたいと思います。

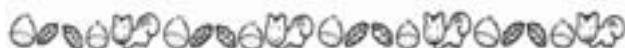
今ではニュースなどで性の犯罪などが流れていてとてもびっくりすることがあります。男性、女性の間でこのような性の商品化や犯罪・売買春がおこってしまうと社会全体が少しずつ悪い方向に進んでしまうと思います。

自分が大人になった時、どこまで良くて、どこから悪いのかということを考えながら生活したいです。そして、このようなことをしている人が少しでも減り、「行き過ぎているんじゃないか」と感じる人が増えればよいと思いました。特に先生が言っていたように自分を大切にしたいと僕も思いました。

性の商品化はとてもいけないことだと分かりました。これから大人になるにつれていろんな形で性の情報が入るかもしれないけど、しっかりと知識を身につけて正しく判断し、そのような物には手を出さないようにしたいと思いました。お金のために体を売り物にしたりするのはよくないと思いました。

今では性の商品化でいろんな事件が起きているので、これから、しっかりと知識をみんながもって気を付けていく必要があると思いました。

授業の内容など、授業を参観されてお気づきの点、感想などありましたら、学級担任の方にぜひお寄せください。





参観日・学年PTAお世話になりました

12月14日(金)にありました人権・同和教育参観日のご参観ありがとうございました。生徒たちもいつもの授業とは違い、いつも以上の緊張感を持って授業に臨むことができました。

2時間単位で臨んだ“薬害エイズ問題”だったのですが、大変よい授業をさせていただきました。今の日本の大事な問題の一つを扱ったもので、授業の教材としては大変難しいものでしたが、生徒たちの知識を得ようとする態度に大変助けられました。

「人権」という「人が人らしく明るく楽しく生きる権利」の尊重について薬害エイズ問題を学ぶことを通して、生徒一人一人が感じ取ってくれたように思います。

授業後、人権作文のテーマで「薬害エイズ」を取り上げた生徒が二人おり、その文中には“知らないこと”が人権を侵害する一つの原因であるのだと力強く語っていました。

このような授業後の感想、また態度を見ていると、各教科の勉強はもちろん大切ですが、それだけでなく、今現在の世の中の問題、根絶すべき社会問題と向き合わせる時間も大変重要であると考えさせられた参観授業でした。

学年PTAもお世話になりました。少年式が2月4日に行われます。その中で、手紙交換、会食(学校にて給食)、レクリエーションを予定しています。

3学期に入ったら、具体的にお願いを多々することになると思いますので、お忙しい折とは思いますが、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

また、修学旅行案も配布しましたが、予定変更が予想されます。内容が確定しましたら、ご報告させていただきます。

行事、PTA活動など、本年も多大なご協力をいただきましたこと、深くお礼申し上げます。

3学期からは、学校を支えるリーダーとしてさらに2年生の活躍が期待される学期です。

そのことで、ご家庭にもまた何かとご協力を仰ぐこととなりますが、どうぞよろしくお願い致します。よいお年をおとりください。

最近の授業

道徳では、「**生命誕生**」について学習をしています。赤ちゃんが誕生するまでの行程をビデオや養護教諭スーパー母笹木先生によって、教えていただいております。1回目の授業では、「命のはじまり」について学習しました。**命はいったいどこから始まったのか**を絵やビデオを通して学習しました。自分が生まれてきたことは**奇跡的な確率の出会い**からなるということを知り、生徒は非常に感銘を受けていました。

2回目の授業は、「**誕生のときに頑張るのは誰でしょう?**」という問いかけから始まりました。

もちろん、生徒は口々に“**親**”と言います。私たちのイメージからすると、悶絶する**母親の姿**が印象的です。もちろん、母親が必死の思いで出産することは確かなのですが、実は**生まれ来る赤ちゃん**もかなり頑張っているのです。驚愕の事実が次々と分かる授業で、私自身“早く母親になってみたいな”と思わさせられる内容でした。陣痛は、実は赤ちゃんが発しているであるとか、狭い産道を通るときは、頭の向きを変えるなど…ぜひ、各家庭でこの「生命の神秘」について、お子さんから聞いていただきたいと思います。

今後も「生命」を愛おしむ心をより育てるため、様々な授業を試みようと思っております。

ご期待ください!

授業後の感想

胎児は何も教えてもらっていないのに産道の出口など本能的に知っているというのがすごい!

生まれたときから髪があるというのが、びっくりしました。

これは2年生の学級担任が作った学級便りの一部分です。

心と体をみつめる性教育－WYSH教育を活用して（全体計画 参考例）

愛媛県立東温高等学校

1 性教育全体計画

生徒の実態 1 意識調査から ○HIVやSTDの知識が低く、性関係を容認する生徒の割合が高い。 ○大切にしてくれる大人が身近にいないと感じる生徒もいる。 2 性行動に関する実態 ○一部の生徒に行き過ぎた交友関係がみられる。 3 健康診断結果から ○生活習慣に問題がある生徒が多い。	本校の教育目標 生きる力をはぐくみ、共に学び高めあう教育の推進 本校の性教育目標 生命尊重、人間尊重、男女平等の精神に基づく正しい異性観を持つことにより、自ら考え、判断し、望ましい行動を取ることができる生徒を育成する。 目指す生徒像 ○相手の立場に立ち、思いやりを持って人と接することができる生徒 ○自他を大切にする生徒 ○自ら考え、行動する生徒	高等学校における性教育の目標 1 心身の発育・発達や変化など人間の性の成熟について理解を深めるとともに、それらを科学的・総合的に理解し、自他の性に対する認識を深め、人間としてより適切な行動を選択しようとする態度を育てる。 2 男女の心身の特質と人間としての平等性等について認識を深め、男女が互いに人格を尊重する心情や態度を育てる。また、将来を見通して、望ましい人間関係を築いていくため、より適切な意志決定に基づく行動選択の能力や態度を育てる。 3 社会における自己の役割と責任について自覚を促すとともに、将来の生き方について自分の考えを確立する。また、性の文化や社会的な意味を理解するとともに、男女平等、人間尊重の精神を基盤とする性の望ましい価値観を確立し、適切な意志決定や行動選択ができる能力や態度を育てる。
--	---	---

各教科等における主な内容	各学年の指導の重点項目	家庭や地域との連携
(1年) 家庭 人の一生と家庭・福祉 保健 現代社会と健康 情報 情報の収集、発信と情報機器の活用 HR活動 若者を取り巻く性の現状 ----- (2年) 現代社会 現代社会の人間としての在り方生き方 倫理 青年期の課題と人間としての在り方生き方 現代と倫理 生物 生命の連続性 保健 生涯を通じる健康 HR活動 責任ある性行動の選択 ----- (3年) 情報 情報の収集、発信と個人の責任 HR活動 性とモラル	(1年生) 自分たちを取り巻く性の現状を知り、身近な問題であることを考えさせる。 (2年生) WYSH教育を活用して、将来の夢や人間関係の大切さについて考える。 (3年生) 性とモラルについて考えることにより、自他を尊重する行動選択ができる能力や態度を育てる。	○学校行事を通じて、生徒たちに自己の存在感を体験させる。 (体育祭・皿ヶ峰登山) ○命の大切さ、素晴らしさを考えさせる。 (乳幼児、高齢者、障害者との交流) ○豊かな心をはぐくむ。(読書指導) ○学校の活動や実践について知らせ、家庭での取組につなげていく。 (東温だより等学校・学級通信、保健だより)
(全学年) SHR 文化祭 個別指導 (生徒指導、教育相談、健康相談活動)		○生徒の心身の状態を理解し、家庭での子育てを支援する。(個別懇談)

心と体をみつめる性教育 — WYSH教育を活用して —

Well-being of Youth in Social Happiness
若者の真の幸福を願うプロジェクト

愛媛県立東温高等学校

WYSH教育の全体構造

- 1 形成調査 6月末 事前アンケート実施
- 2 教育内容の開発 実態調査をふまえて
- 3 実施体制の構築 学年会実施
- 4 教育の実施 10月
- 5 評価 12月 事後アンケート予定

WYSH教育を活用しての本校での取組

正しい知識を 知る



グループワークを通して 気づく・考える



考えて行動する 生徒の育成

授業の進め方

- 1 導入クイズ
- 2 主要講義
- 3 パッチングゲーム
- 4 グループワーク
- 5 他の高校生の意見
- 6 人と人とのつながり
- 7 感想・質問を書こう
- 8 担任・副担任からのメッセージ
- 9 パンフレット等の配布



愛媛県立東温高等学校

本当のことを知っていますか？
— エイズ・性感染症について —

♡ 木原 雅子

京都大学大学院医学研究科社会疫学分野 准教授
厚生労働省若者予防研究班(WYSHプロジェクト)代表
京都大学国連合同エイズ計画共同センター長



君の人生を

考えることができるのは君だけ……

君は幸せになるために

生まれてきたんだから……

愛媛県性教育実践推進検討委員会

委員長

三木とみ子 女子栄養大学教授

副委員長

平松 義樹 愛媛大学教育学部附属教育実践総合センター教授

委員

池田 浩 愛媛県教育委員会高校教育課指導主事

今井 洋子 奥島病院副院長

大西 照美 保健福祉部健康増進課技術課長補佐

越智 克昌 愛媛県総合教育センター研究主事

烏谷真由美 愛媛県教育委員会特別支援教育課教育指導係長

城戸 茂 愛媛県教育委員会義務教育課指導主事

坂井 良至 愛媛県立丹原高等学校校長

芝 英徳 宇和島市立三間中学校校長

原田 秀樹 伊予市立上灘中学校校長

眞部 由美 愛媛県立宇和養護学校校長

望月 貴子 愛媛県PTA連合会副会長

山下 敏子 伊予市立伊予小学校養護教諭

事務局 愛媛県教育委員会保健スポーツ課

本書は、上記委員会及び次の方々の協力を得て作成しました。

田中 美紗 愛媛大学教育学部附属教育実践総合センター

武田 完 西条教育事務所指導主事

福岡 秀雄 今治教育事務所指導主事

矢野 裕司 松山教育事務所指導主事

松井 康之 八幡浜教育事務所指導主事

三好 秀二 宇和島教育事務所指導主事

表紙：石川 真也

平成19年度愛媛県性教育実践推進検討委員会

学校における性教育の実態調査報告書

平成20年2月

愛媛県教育委員会保健スポーツ課

〒790-0867 松山市一番町4丁目4-2

TEL:(089)912-2982

FAX:(089)943-0391